

令和4年度

無料
要申込

桜楓講座 ～春の部～



京都府立大学では、毎年春と秋に公開講座「桜楓講座」を開講しています。
各学部の教員が各々の研究内容を分かりやすく解説し、毎回ご好評をいただいています。
今年度の春の部は、生命環境科学研究科から以下のテーマでオンデマンドの講座を配信します。ぜひご視聴ください。

01

配信期間

6月24日(金)～7月3日(日)

「果物の品種改良 — 京都府立大学の取り組み —」

生命環境科学研究科 講師 森本 拓也

02

配信期間

7月4日(月)～7月13日(水)

「昆虫が、植物に虫こぶを作る仕組みを解明する」

生命環境科学研究科 教授 佐藤 雅彦

配信方法

京都府立大学 YouTubeチャンネル
※上記の期間において、動画配信を行います。

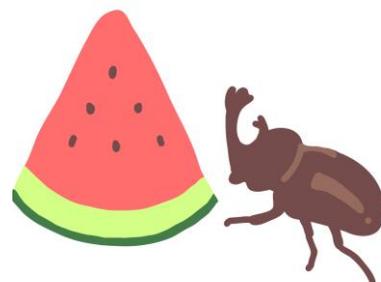
申込方法

- ①右のURL、又はQRコードからアクセスし、希望する講座など必要項目を記入し送信してください。
- ②お申込みいただいた方に、動画配信日が近づきましたら動画URLを送付します。
お申込みいただいた方のみ動画を視聴できます。
申込締切日までにお申込みください。

申込締切

6/19(日)

【申込QRコード】



【申込URL】

<https://forms.gle/dai3x2NGjk426ED78>

お問い合わせ先
京都府立大学 京都地域未来創造センター
〒606-8522(住所記入不要)
TEL 075-703-5390
※土日祝はご対応できません。
E-mail kirpinfo@kpu.ac.jp
URL <https://kirp.kpu.ac.jp>

令和4年度 桜楓講座

配信期間 6月24日(金)~7月3日(日)

「果物の品種改良 —京都府立大学の取り組み—」

生命環境科学研究科 講師

森本 拓也 (もりもと たくや)



私たちの身の回りには様々な果物があります。青果店やスーパーに立ち寄ると、りんごや梨といった品目が「ふじ」や「幸水」といった品種名とともに売られていると思います。これらの品種は、味や形、栽培のし易さなど、他品種と明確に区別できる特徴的な形質を持っています。果物の品種改良では、生産現場での課題や消費者需要に貢献できる新品種の開発を目指します。本講座では、果物の品種改良の歴史や最近の注目品種を紹介します。また、効率的な育種を可能にする技術や京都府立大学で取り組んでいる育種プログラムについても解説します。

配信期間 7月4日(月)~7月13日(水)

「昆虫が、植物に虫こぶを作る 仕組みを解明する」

生命環境科学研究科 教授

佐藤 雅彦 (さとう まさひこ)



虫こぶは、ある種の昆虫（虫こぶ形成昆虫）が作るコブ状の組織で、これらの昆虫は、虫こぶを餌に利用すると同時に、外敵や乾燥などを防ぐシェルターとして利用しています。虫こぶ形成昆虫は、何らかの刺激や物質を分泌することで、植物が通常形成することのない特殊な器官である「虫こぶ」を形成させると考えられていますが、虫こぶ形成機構を解明することは、非常に困難でありました。私は、モデル植物シロイヌナズナを用いて虫こぶ形成過程を解析する手法を開発することによって、虫こぶ構造の形成メカニズムの解明を行っています。本講座では、虫こぶがどのように作られるのか、昆虫が分泌する虫こぶを形成するための物質について平易に解説します。